

自然派くらぶ

ほらーの6

**JUNE
2018
No.402**

第44回

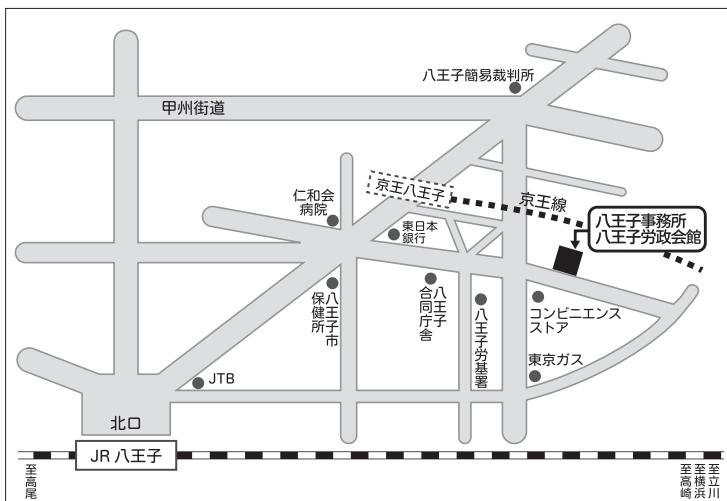
通常総代会

6月12日（火）10時～
東京都八王子労政会館



オブザーバーとして参加をご希望の方は生協にご連絡ください。

042-644-1811



- 2018年度活動方針
 - 食と農をつなぐ"会
「あきる野生産者訪問」
 - 自然派レッスン
「人生100年時代の
ライフプラン」
 - 福島キッズ"キャンプ
ボランティア募集

自然派くらぶ 〒192-0045 八王子市大和田町2-19-20 042-644-1811
生活協同組合 発行責任者 山本眞一郎 ホームページ <http://www.shizenha-club.com/>

2018年度活動方針

組合員の願いをかたちに

自然派くらぶ生協は誕生から4年を数え、組合員の年齢層もますます幅広くなつてきました。家族の形態も子育て真っ最中から一人暮らしでさまざま。当然のことながら、生協に求める内容にも違いがあります。

そこで2017年度は秋に「地区総代会議」を4回開催し、様々な組合員の声を直接聞く機会を持ちました。

2018年度はいただいた声を具体的な形にする年にしたいと考えています。

仲間づくり



プチパーティでは担当者がすべて調理しますからご心配なく！

組合員自身が運営の一端を担うのが生協のしくみ。安全で美味しいものを食べたい、という希望を実現するためには、たくさんの組合員が生産者を理解し、励まし、支える必要があります。

2018年度の加入目標人數は1355人。生産者が安心して私たちの食べ物を作り続けるために必要と考えられる数値です。この目標を実現するためには、今年度は「プチ

パーティ」と「ミニ生協まつり」を実施します。

- ・「紹介」はハードルが高い。
- ・気軽に友人を誘えたり、試食できる場があるといいんだけどな…。
- ・プチパーティってどんなことするの？



商品政策

自然派くらぶの良さを推す声もたくさん頂きました。

引き続き「食がたり・食べたえ」を推進することも、供給する商品の質をより高めていきたいと思います。国産原料・地場商品を重視し、さらに、有機農産物の産地を開拓、有機商品の取り扱いを増やしていきます。

また、定期購入制度、まいくる便、配達plussの各制度は組合員にとって大変便利なシステム。より積極的にPRしていきたいと思います。

だけるように推進します。確認を充実させるとともに、納品時の検査を強化します。

くる便、配達plussの各制度は組合員にとって大変便利なシステム。より積極的にPRしていきたいと思います。

理事会（第13回）

日時	5月7日10時より
場所	自然派くらぶ生協会議室
出席	理事11名　監事3名

一、業務報告
* 2017年度第二次決算報告、4月品群別受注概況、組織拡大状況（新規99人、脱退65人）、業務報告、監査報告、車両リースの報告
二、審議事項
* 監事補充選任の件、通常総代会議案（第三次案）の確認、総代会運営、「ヒバクシャ国際署名」取り組み内容確認

理事会（第12回）

日時 4月20日10時より
場所 自然派くらぶ生協会議室

出席	理事9名　監事3名
----	-----------

一、4月の活動報告

* 2017年度第一次決算報告、4月品群別受注概況、組織拡大状況、業務報告

三、審議事項

四、協議事項

※ 吹き出しの中の言葉は地区総代会議であがつた組合員の声です。



- ・地産地消や原材料表示など、こだわりをもっとPRしては？
- ・注文していた野菜が欠品になると困ります…。
- ・レシピをもっと載せてほしい。

また、大人気の「生産者コラボ商品」についても工夫を重ねて開発していきます。

また、ミニ生協まつりは生産者5～6社が出店する形。

気軽にお友達を誘えるイベントとして活用していただけたらと考えています。

品質管理については、特に青果物について、物流経過の

四、協議事項

五、組合員活動等の年間計画

組合員活動

生協の特徴のひとつが「学び合う場」「組合員の主体性発揮の場」であるという点。今年度も様々な組合員活動を推進していきます。

《学ぶ・感じる・楽しむ》

組合員が特技を生かして講師となる「生協サポート」制度。昨年度5回開催した「自然派レッスン」は大変好評でした。生協サポートを利用すれば、組合員みずからが興味のある講座の主催者になることができます。たくさん利用して頂けるよう推進していきます。



- ・いろいろな年代に合わせた講習会をしてほしい。
- ・家の近くなら参加できるのに…。
- ・食育が大事。
- ・生産者とふれあう機会も。
- ・震災支援は続けてほしい。



気軽に学べる機会は貴重です。学びは暮らしを豊かにします。

また、各種講座は「参加しやすい自宅近くで」という声に応えられるよう、開催地の分散に努めます。

そして、いつも多くの感動を与えてくれる産地訪問もまた、かけがえのない学びの機会。産地を訪れて生産者との交流・学習の場を作ります。

会などを企画し、食育の機会を作ります。

《安心できる未来をつなぐ》

災害は誰の身の上にも起こります。東日本大震災の支援活動を続けていくとともに、防災講座を開催し、ひとりひとりの防災力アップに取り組みます。

美しい自然もまた、未来につなぎたいもののひとつ。石けん生活を推進し、環境に優しい暮らし方を提案します。

そして、私たちの生活の基礎となっている「平和」「憲法」など、決して手放してはいけない価値あるものについて

て意識を高め、次の世代にまでつないでいきます。

《地域の力を保ち、高める》

高齢化はますます進み、地域の支え合いが必要になるのは明白です。子ども食堂やフードドライブを通して「困ったときはお互い様」という価値観を広めていきます。

そして、地元の生産者を支えることも大変重要です。私たちの健康を支え、東京の緑となり、虫や鳥などの生き物を育む都市農業は、地域の底力だということを忘れてはなりません。

「3年後のありたい姿」について組合員と職員がともに話し合う機会を設けます。「ひろめていきたい事業」「すすめたい事業」など具体的な方針作りをする中で、組合員みんなで創る生協を実現します。



組合員と理事が話し合い「私たちが本当に望む生協」を形にしていきます。

中期計画

2017年度実績

【事業報告】

供給高	1,581,727,834円
供給剰余	408,901,836円
その他の事業収入	30,064,519円
当期剰余金（税引後）	5,933,761円
前期繰越剰余金	39,767,363円
当期未処分剰余金	45,401,124円

【仲間づくり】

新規加入者	1,066人
脱退者	943人
純増加	123人
期末組合員数	11,480人

2018年度予算

【事業予算】	(千円)
供給高	1,624,258 (103%)
供給剰余金	430,360 (105%)
その他の事業収入	31,238 (100%)
経費	
・人件費	201,650 (104%)
・物件費	270,393 (109%)
事業外損益	50
経常剰余金	▲10,395

【仲間づくり】

達成目標	1,355人
------	--------

私たちの台所は世界につながっている：「知る」ことは環境や未来を考えて行動することにつながります。食と農に関わる社会問題や知識について、学ぶ機会を増やします。未来を担う子どもたちにも伝えたいことがあります。親子で参加できる講習会や映画

《日本の食と農を守る》

気軽に学べる機会は貴重です。学びは暮らしを豊かにします。



会などを企画し、食育の機会を作ります。



あきる野 生産者見学ツアー

3/20

食と農をつなぐ会



近藤醸造さんの直売所



池谷こんにゃくのみなさん。
この日は定休日だったにも
かかわらず、温かく迎えて
くださいました。

濡れて緑が一層鮮やかに見えました。森屋社長の熱い語りを楽しみに伺いましたが、残念ながら体調不良でご不在のこと。森屋社長の奥様や娘さんがこんにゃく料理を用意して待っていてくださいました。

定番の味噌田楽や煮物の他に、しらたきの焼きそば風など数々のアレンジ料理が並びます。細く切ったこんにゃくに黒蜜をかけた

「食と農をつなぐ会」は農閑期のこの日、1年間の締めくくりとしてあきる野訪問バスツアーを実施しました。会員同士の親睦を深めたい、毎日愛用している商品の生産者に会いたいと11名が集まり出発しました。担当理事からの報告です。



こんにゃくの 池谷

桜の開花を指折り数える3月下旬

旬、この日は生憎の雨。コートを着ても肩をすぼめてしまうような寒さの日でした。八王子からバスは西へ1時間。最初に伺ったのは秋川渓谷沿いの風光明媚な場所にあるこんにゃくの池谷さん。雨に

あるこんにゃくの池谷さん。雨に濡れて緑が一層鮮やかに見えました。森屋社長の熱い語りを楽しみに伺いましたが、残念ながら体調不良でご不在のこと。森屋社長の奥様や娘さんがこんにゃく料理を用意して待っていてくださいました。

デザートは、言わなければこんにゃくと氣付かないかもしれません。大豆入りのもつちりしたこんにゃくは、表面に斜めの切込みをいれて焼いてステーキ風に供されました。どれも絶品。こんにゃくを知りつくした池谷さんならではの料理を堪能しました。その後は「レシピを教えてください」と

「こんな食べ方があるなんてー」と、驚きと感動の連続でした。



こんにゃくステーキ



工場のお隣にある直売所。
ラベルや瓶がかわいい！

リクエストの嵐。温かなおもてなしを受け、楽しい時間を過ごしました。参加者の間では「奥様の肌がつやつやしてキレイ！」日々こんにゃくを召し上がっているからかしら」とウワサに。「もつとこんにゃくを食べよう」と誓い合つたのでした。

続いて向かったのは近藤醸造さん。今回は予定が合わずお話を伺えなかつたのですが、改装された直売所で買い物を楽しみました。木目調の落ち着いた空間に、おなじみの醤油やゆずぽん酢などはもちろん、醤油を使ったチヨコレートや和菓子などが並んでいました。出来立ての醤油も店頭に並んでいて、触るとほのかに温かく、感激しました。



キッコーマン醤油の
近藤醸造



お豆腐の 豆匠たかち



直営店「豆富一丁庵」の前で。お店はとても親しみやすい雰囲気で、お豆腐、お弁当、お惣菜、お菓子など様々な商品を販売しています。

さらに、流通の都合に合わせた商品を作る業界の困惑を訴えます。「メーカーの多くが賞味期限を延ばすため豆腐をボイルするようになります。夕食で残った湯豆腐を翌朝食べるのと同じですから。これが主流になると食文化も変わります。でも選択するのは消費者です。買うときに決め手になる情報を正しく伝えることが大切だと思っています。」と締めくくりました。

再びバスにのり、約5分で豆匠たかさんに到着。専務取締役の濫谷弘三さんに豆腐作りへの想いを語つていただきました。

3年前に導入した新しい設備は、えぐみや苦みの原因となる大豆の皮を取り除けるので甘い豆乳を作ることができます。「たかちさんの豆腐が大豆の甘みを感じるのは新設備のおかげなのね」と一同納得。「ただ、生産性が低いのがデメリット。1円でも安く豆腐を作ろうとしている他のメーカーとの価格競争には勝てないのです」と濫谷さん。



濫谷専務による「豆腐語り」。最近は、お惣菜の需要も増えているそうです。

「おかか揚げ出し豆腐」
衣にかつお節をまぶしてカラッと揚げてあります。おかかの香ばしさがたまりません。
6月2回より供給スタート



レクチャーの後はお弁当タイム、試食の「おかか揚げ出し豆腐」のおいしかったこと！ 生協での取り扱いが楽しみです。

さらに、流通の都合に合わせた商品を作る業界の困惑を訴えます。「メーカーの多くが賞味期限を延ばすため豆腐をボイルするようになりました。当然味は悪くなりますが、夕食で残った湯豆腐を翌朝食べるのと同じですから。これが主流になると食文化も変わります。でも選択するのは消費者です。買うときに決め手になる情報を正しく伝えることが大切だと思っています。」と締めくくりました。

レクチャーの後はお弁当タイム、試食の「おかか揚げ出し豆腐」のおいしかったこと！ 生協での取り扱いが楽しみです。



養鶏家歴60年。
生き物相手なので、休業はありません。



代表取締役社長の
山下忠さん。
お元気そうな様子に
ひと安心。

桜たまごの 山下養鶏場

最後に伺つたのは桜たまごの山下養鶏場さん。あきる野の自然のもと、開放型の広い鶏舎で鶏を飼育しています。

社長の山下さんによると、鶏に与えている餌はとうもろこし・米・大豆・魚粉など約20種類を自家配合しているそうです。そのひとつひとつを手に取り見せて下さり、参加者の質問に笑顔で丁寧に答えて下さる山下さんの様子に、お人柄の良さを感じました。眞面目なお仕事が安心・安全の卵となり、私達のもとに届くのだと知ることができました。

お忙しいところ、温かく迎えていただき、ありがとうございました。

今回のツアーで得たものは「商品の安心・安全は生産者さんの努力の賜物」ということです。今回生産者に直接お会いして、まじめにひたむきに仕事に向き合い、消費者のことを考えてものづくりをしていることを感じました。

理事 菊地 麗子
田代 知子





寄せられた お便り



いつも美味しく安心な食材をありがとうございます。先日注文した新たまねぎがとても美味しくしあわせでした。

（八王子市 高野久美子さん）

いつも美味しく安心な食材をありがとうございます。先日注文した新たまねぎがとても美味しくしあわせでした。

（八王子市 高野久美子さん）

新たまねぎ・トマト・わかめのサラダは娘の大好物です。新たまねぎは娘の大好物です。新たまねぎ・トマト・わかめのスライス、すつたしが、ざく切りトマト、新たまねぎかつおぶし、ごま油、しょう油、こしょうをまぜて完成。

（日野市 藤田玲子さん）

トマトの汁がドレッシングの酸味になつてとつてもさっぱり、もりもり食べてしまます。

（日野市 藤田玲子さん）

表紙に配達担当の皆さんのが紹介されていて、とても嬉しかったです。清水さん、センター長だったんですね！ 丸山さんも元気そうで安心しました。このあいだ来てくださった新納さん、現担当の秋間さん、これからもよろしく！

（八王子市 竹内英子さん）

ヒバクシャ国際署名キャンペーン

ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える 核兵器廃絶国際署名にご協力を！

2016年4月、平均年齢80歳を越えた広島・長崎の被爆者が、「後世の人々が生き地獄を体験しないように、生きているうちに何としてでも核兵器のない世界を実現したい」と核兵器廃絶を求める署名活動を世界に呼びかけました。

自然派くらぶ生協は、この強い思いに賛同し、核廃絶に向けた大きなうねりとなるよう署名活動に取り組みます。核兵器のない世界をめざして、みんなで広げていきましょう。

※集めた署名は毎年開催される国連総会へ2020年まで届け続けます。昨年10月には約515万筆が国連に提出されました。

近々の署名用紙配布は、6月3回、8月3回です。HPからもダウンロードできますので、ご家族、ご友人にもぜひお声かけください。

いつも美味しく安心な食材をありがとうございます。先

400号おめでとうございます。これからも楽しみにしていま

す。久しぶりにプレゼントもいただきました。ありがとうございます。先日、カタログ表紙に配達担当の皆さんのが紹介されていて、とても嬉しかったです。清水さん、センター長だったんですね！ 丸山さんも元気そうで安心しました。このあいだ来てくださった新納さん、現担当の秋間さん、これからもよろしく！

ん男性の方もですが！

（八王子市 高野久美子さん）

いつも配達ありがとうございます。先週のカタログに載っていた配達員の方の女性の多さに驚きました。お身体、気をつけて下さいね。もちろん男性の方もですが！

いつも楽しいクイズをありがとうございます。今週のクイズ、改めて硬貨を見直しました。普段無意識に見ているのですね。

（日野市 西山雅子さん）



<学習会のご案内>

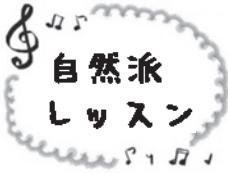
核兵器は、なくせるの？

～ヒバクシャ国際署名スタート学習会～

日 時：6月25日(月) 10:00～12:30
会 場：八王子クリエイトホール第2学習室
(JR八王子駅北口から徒歩4分
京王八王子から徒歩4分)

参加費：無料
募 集：40人 (6/15〆切)
講 演：ヒバクシャ国際署名推進連絡会
キャンペーンリーダー
林田 光弘氏

核兵器をめぐる動き、核兵器禁止条約とは、ヒバクシャ国際署名の可能性などについてお話しいただきます。お友達も誘ってお申し込みください。



人生100年時代のライフプラン＆終活



今回のテーマは老後のお金と生活。人生100年時代を迎えた現状から老後のライフプラン、貯蓄・運用・備えなど誰もが直面する気になる話を分かりやすく講習していただきました。

2018.4.28 (金)

講師の土生恵子さんは東京都金融広報委員会の金融アドバイザーや東京都認定「家庭の省エネアドバイザー」、八王子市「地球温暖化防止活動推進員」など、幅広く活動しています。この日はわかりやすい資料や行政が発行したパンフレットなどを用いてお話を進めてくれました。

65歳以降にリタイアして100歳まで生きたとしたら…。今、自分はどのステージにいるの？

の先どのくらいのお金が必要なの？そんな疑問を持つて参加した方々に土生さんはお金と生活を「見える化」する事をおすすめしました。まずはこの先のライフプランを作つてみると。そうすることによってこの後の「課題」が見えてくるといいます。

エンディングノートの作成も老後のライフプランを「見える化」する事で有効です。財産の記録だけでなく、病気になつた時の治療方針や介護についての希望、いざという時の共済・保険加入の種類なども書きこむことが必要とのことでした。

土生さんが参考に持つてきていた

くれたエンドイングノートに目を通じて「私も書いておかなきや」と、何人も口にしていました。土生さんの言葉に熱心に耳を傾け、現在自分がいる現状と照らし合させているようでした。

参加者からの感想

- ・老後のライフプランの道筋を立てていただいたので良かった
- ・具体的に何から手をつければ良いのかとても勉強になった
- ・現状から把握しておくことが大切だと痛感した

組合員同士の学び合いのシステム、生協サポート。他にも皆さんが学んでみたくなるような講座がたくさんあります。

生協サポート制度利用のお問い合わせは生協まで。

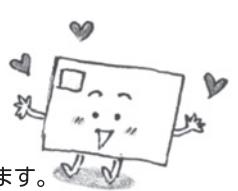


生協会議室が満員になるほどの人気講習会でした。

きりとりせん

ぽらーのレター

「ぽらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
ご記入は濃い鉛筆かボールペンでお願いいたします。



クイズの答え

名前

組合員
コード (6ヶタ)

住 所 () 市 区 () 町

第5回福島キッズリフレッシュ&エコキャンプ@恵泉 あなたもボランティア参加しませんか！

今年も自然派くらぶでは、恵泉女子学園大学、多摩地域の市民グループとともに、福島と東京の子どもたちを対象にしたキャンプを開催します。放射能の影響に不安を感じている福島の子どもたちが伸び伸びと自然の中で過ごし、リフレッシュできるキャンプにしたいと考えています。

福島、東京合わせて総勢40名以上の子どもを迎える、一緒に遊び、学び、食事を作り・・とたくさんのお手伝いが必要です。夏休みの暑い時期ではありますが、「手伝いたい！」と思ってくださる方、ぜひご協力ください。



写真は昨年の様子です

詳しくは、お電話でお問い合わせください

自然派くらぶ生協 ☎ 042-644-1811
福島キッズキャンプ担当：土居 / 田野倉

申込締切り
6月末日

記

*開催日：2018年8月4日(土)～6日(月)

*キャンプ会場：恵泉女子学園大学キャンパス
(多摩センター駅よりバスで約10分)

*ボランティアについて

- ・3日間のうちの1日でも可
- ・食事提供あり、宿泊可
- ・会場までの交通費は各自負担
- ・募集人数 5～10人

*ボランティア内容

- ・プログラムのサポート
(子どもの引率など)
- ・食事づくり、片付け
- ・保健衛生関係

5月の日録

7日(月) 理事会

10日(木) 虹の会 定例会

11日(金) 自然派ママくらぶ 畑活動

15日(火) 食と農をつなぐ会 畑活動

18日(金) 自然派レッスン「からだの調子を整えるコンディショニング」

25日(金) 自然派ママくらぶ 畑活動

29日(火) 商品委員会 菅谷食品

6月の商品委員会

26日(火)
定例会議

今月の生産者による商品
学習会はお休みです。

当選者の発表

応募総数 30通

答え
前回のクイズ
全く同じ絵はどれとどれ?
「①と④」

● ● ●
白西高
石田橋
咲直由
枝美理
様様様
(相模原市)
模原市

次のうち、夏の季語でないのはどれでしょう？

1. 紫陽花
2. 海月
3. 玉蜀黍
4. 向日葵
5. 蝸牛

読み方は下
にあるよ



1. オウカク
2. ハナミズキ
3. ハチ
4. ハチミツ
5. カブトムシ



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配送便にのせていただきください。
〆切は6月17日(日)必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。